

1. 案件の概要

(1) 案件名

(和文) 平成26年度パプアニューギニア国別研修「教育の質の改善
(準高級)」

(英文) Improvement of Quality of Teaching Materials for Senior Management
Officer

(2) 研修期間 平成26年11月19日～平成26年11月29日

(3) 研修員数 3人

(4) 国立大学法人 鳴門教育大学 研修コースリーダー 石坂 広樹

2. 案件目標（アウトカム）と単元目標（アウトプット）の達成度

(1) 案件目標（アウトカム）

案件目標：

・パプアニューギニア（PNG）で実施されているカリキュラム改革を推進するために、カリキュラム・教科書・授業を中心に日本の教育システムについて研修員が理解できるようにする。

指標：

研修員が本邦研修終了時に提出したレポートにより理解度が一定レベルに達成しているか確認される。

(2) 単元目標（アウトプット）

単元目標①：

日本の教育制度とその歴史について基本的な知識を獲得する。

指標：

研修員が研修に発表したレポートにまとめられた「日本の教育制度の概要」に関する記述・発表について4段階評価がB（やや優れている）以上。

単元目標②：

日本におけるカリキュラム・教科書・学校での授業との間の関係性について理解する。

指標：

研修員が研修中に作成したレポートにある「カリキュラム・教科書・授業」に関する記述・発表の4段階評価がB（やや優れている）以上。

単元目標③：

PNGにおけるカリキュラム改革の達成度や課題について特定する。

指標：

研修員が研修中に作成したレポートの「カリキュラム改革の方向性・課題」の記述・発表の4段階評価がB（やや優れている）以上。